



平成 30 年 11 月 8 日

各 位

会社名 株式会社 マ サ ル
 代表者名 代表取締役社長 荻谷 純
 (コード 1795)
 問合せ先 取締役管理本部長 近藤 雅広
 (TEL. 03-3643-5859)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 11 月 10 日に公表した平成 30 年 9 月期（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 30 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,400	百万円 310	百万円 310	百万円 200	円 銭 222.61
今回修正予想(B)	8,240	325	329	259	299.48
増減額(B-A)	△1,159	15	19	59	
増減率(%)	△12.3	4.9	6.2	29.8	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 9 月期)	8,789	431	459	216	241.17

平成 30 年 9 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,700	百万円 260	百万円 260	百万円 160	円 銭 178.09
今回修正予想(B)	7,528	253	256	198	229.11
増減額(B-A)	△1,171	△6	△3	38	
増減率(%)	△13.5	△2.4	△1.3	24.2	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 9 月期)	8,043	358	387	157	174.82

2. 修正の理由

(連結業績予想)

建設業界の緩やかな回復基調のなか、連結業績におきましては、子会社の完成工事高が伸びたことにより、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも改善する見込みとなりました。

(個別業績予想)

積極的な受注活動により受注高は増加しましたが、工事の遅れ等により今期完工する現場が少なかったため完成工事高、営業利益、経常利益いずれも前回予想比で減少する見込みとなりました。当期純利益は有価証券の売却益により改善しました。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成29年11月10日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 75.00	円 銭 75.00
今回修正予想	—	—	—	100.00	100.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成29年9月期)	—	—	—	80.00	80.00

※当社は、平成30年4月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前回予想及び前期実績につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。

4. 配当予想の修正の理由

利益配分につきましては、株主の皆様に対する利益還元を最も重要な経営課題の一つと位置づけ、業績に裏付けられた利益配分を安定的且つ継続的に行うことを基本方針としております。

この基本方針のもと、当期の1株当たり期末配当金（年間配当金）につきましては、1株当たり75円を予定しておりましたが、今回、通期連結業績が当初計画を上回る見込みとなったことから、1株当たり普通配当100円とさせていただきますと存じます。

(注) 上記の業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上